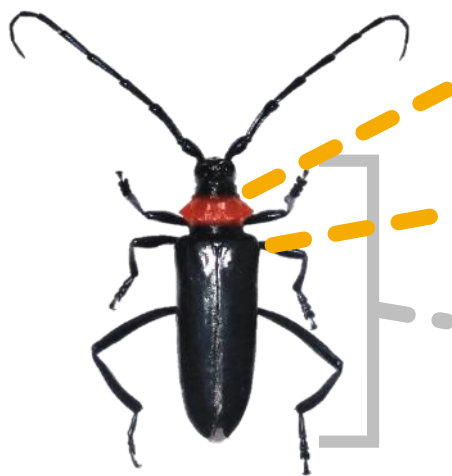


クビアカツヤカミキリの確認方法（被害状況調査用）

成虫の見分け方

1 確認ポイント



①

胸部は赤く、
コブ状の突起がある

②

体は黒色でツヤがある

③

体長は2～4 cm



その他の特徴

- ・触角を立てて歩く
- ・独特の臭いを放つ



2 似ている昆虫との比較



クビアカツヤカミキリ

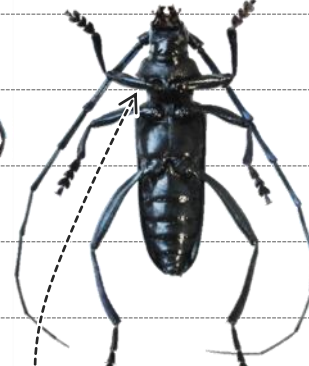
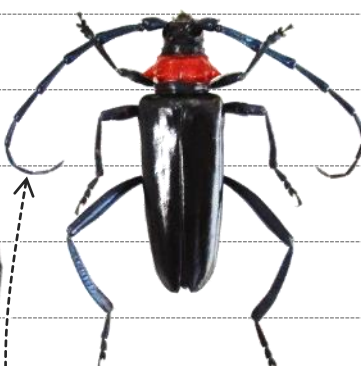
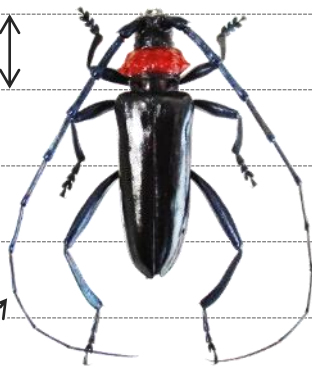
オス

メス

腹側

小型個体

1cm



触角が体長よりも長い

触角が体長と同程度の長さ

腹側は全体が黒色

ヨコヅナサシガメ

チャイロホソヒラタカミキリ

体長

1.6～2.4cm

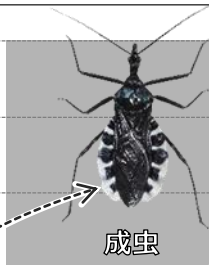
0.8～1.5cm

場所

サクラやエノキなどの木の幹や樹上

ナラ類などの薪や材木

1cm



成虫



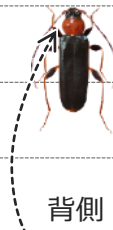
幼虫



羽化直後の成虫

腹に白い模様がある

羽化直後は全身が赤い



背側



腹側

胸部：丸く、腹側も黄褐色

フラスの見分け方

フラス：幼虫が木に空けた穴から排出するフンと木くずの混合物



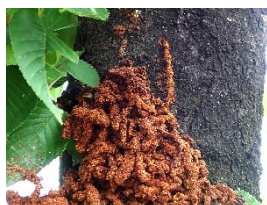
1 確認ポイント

木の種類：**サクラ類、ウメ、モモ、スモモ**等

①

かりんとう状のフラスが大量に排出される

* 年月が経過したり根際から排出されたものは、バラバラに崩れていることがある



かりんとう状のフラス



崩れたフラス

②

薄く短い木くずで構成される

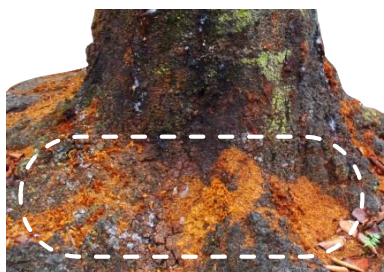


分解



フラス

2 被害の痕跡例



サクラの根元や幹にたまったフラス



樹液の大量排出



成虫の脱出孔
(縦に長い楕円形)

3 似ているフラスとの比較

クビアカツヤカミキリ

その他のカミキリムシ

コスカシバ

形状



かりんとう状・バラバラ



ペレット状・バラバラなど



バラバラ・塊状

主な構成物
(3倍拡大)



薄く短い木くず



繊維状の木くず



粒状のフン